



写真でみるあなたのまち

中央区へようこそ

中央区は、明治の初め以来、札幌の中心として計画的な街づくりが進められてきました。このため、市内10区の中でも中央区にしかない魅力が数多くあります。今月号では、その一部をご紹介します。

まちのまん中「中央区」

街路が碁盤の目状に整然と区画されているのが特徴です。また、大通や駅前通に面して官庁や企業の近代的なビルが立ち並び、中央区には道内最大の**中枢管理機能**が集積しています。

都心部を中心としてにぎわいを見せ、さらに、各地域では区役所と市民が地域の課題に取り組む**まちづくり活動**を進めています。

関東以北最大の歓楽街



すすきのは全国的に有名な大人のまち。歴史的には明治4年に、現在の南4・5条西3・4丁目の二町四方を遊郭として区画したのがはじまりとされます。すすきの観光協会によると、すすきのの夜間人口は約8万人。区の人口が約21万人ですから、その繁栄ぶりが見て取れます。



すすきの振興を目的としたイベントなども数多く、**「すすきの氷の祭典」**(写真上)では、毎年、多くの人にぎわう。



札幌中心部の商店街活性化を目指した**「さっぽろパフォーマンスカーニバルだい・どん・でん！」**(写真上)は、秋のイベントとして定着。



「さっぽろ夏まつり(大通納涼ガーデン)」